

令和3年度 たつの市決算状況

市では毎年、予算・決算などの財政状況を公表し、市民の皆さんから納められた税金がどのように使われているかお知らせしています。 ▶ 財政課 (☎64・3143)

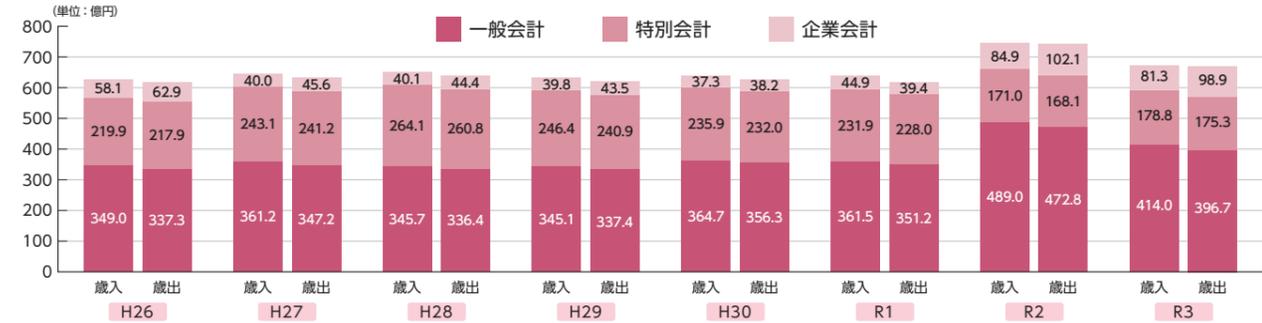
特別会計決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
学校給食センター事業特別会計	7億8,103万7千円	7億7,778万1千円	325万6千円
土地取得造成事業特別会計	367万7千円	367万7千円	0円
揖龍公平委員会事業特別会計	86万5千円	29万5千円	57万円
国民健康保険事業特別会計	86億7,598万5千円	85億3,880万円	1億3,718万5千円
後期高齢者医療事業特別会計	11億7,245万6千円	11億7,027万3千円	218万3千円
介護保険事業特別会計	70億2,297万4千円	68億1,071万2千円	2億1,226万2千円
病院事業債管理事業特別会計	2億2,623万7千円	2億2,623万7千円	0円

企業会計決算

会計名	区分	収入決算額	支出決算額
水道事業会計	収益	11億2,992万円	9億5,667万1千円
	資本	8,882万9千円	4億3,734万5千円
下水道事業会計	収益	46億7,315万6千円	44億7,238万3千円
	資本	19億7,811万1千円	37億926万5千円
国民宿舎事業会計	収益	2億5,926万3千円	3億1,230万9千円
	資本	0円	0円

歳入歳出決算額の推移



健全化判断比率

指標の種類	国が示す基準		たつの市
	早期健全化基準	財政再生基準	
実質赤字比率	12.30%	20.00%	実質赤字額なし
連結実質赤字比率	17.30%	30.00%	連結実質赤字額なし
実質公債費比率	25.0%	35.0%	8.7%
将来負担比率	350.0%	-	-

※将来負担額を充当可能財源等が上回ったため、将来負担比率は算定されません。

資金不足比率

会計名	国が示す基準 資金不足比率	たつの市
水道事業会計	20.0%	資金不足額なし
下水道事業会計		
国民宿舎事業会計		

【財政指標でみると?】

健全化判断比率と資金不足比率は財政状況が良好かどうかを示す指標です。基準値を超えると財政状況が悪いと判断されますが、本市では全て基準値以下であり、財政状況は健全であると言えます。

新型コロナウイルス感染症対策事業について

新型コロナウイルス感染症対策として、地方創生臨時交付金等を活用してさまざまな事業を実施しました。主な事業については次のとおりとなっています。

取組み	事業名	決算額	取組み	事業名	決算額
感染拡大防止	新型コロナウイルスワクチン接種事業	3億3,793万7千円	経済回復対策	たつのふるさと応援グルメ券発行事業	7億1,391万1千円
	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	1億9,973万2千円		たつのおもてなしキャンペーン事業	5,168万6千円
	新型コロナウイルス感染症対策従事者慰労金支給事業	4,573万6千円		お得にたつの観光キャンペーン事業	2,411万8千円
	病院事業	1,908万円		商店街お買物券・ポイントシール事業	1,500万9千円
	ワクチン接種会場医療従事者派遣事業	1,641万1千円		次世代モビリティ推進事業	378万5千円
市民生活支援	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業	11億4,038万7千円	ウィズコロナ対策	学びの保障推進事業	2,602万3千円
	住民税非課税世帯に対する給付金支給事業	5億4,613万4千円		GIGAスクール構想促進事業	1,150万3千円
	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金支給事業	8,515万2千円		ICT教育環境整備事業	1,080万2千円
	子育て世帯への応援臨時給付金支給事業	5,065万4千円		小学校GIGAスクール構想推進事業	256万6千円
	高齢者元気活き活きリフレッシュ事業	3,930万5千円		中学校GIGAスクール構想推進事業	107万円
事業者支援・雇用対策	事業継続応援支援金給付事業	6,331万7千円	※市民1人当たりに関するものについては、令和4年3月31日現在の人口、74,517人を基に算出しています。また、千円単位の決算額を基に計算し、円単位未満の端数については四捨五入しています。		
	経営継続支援事業	2,293万9千円			
	コミュニティバス等運行事業	48万1千円			
	市内タクシー感染症予防応援事業	30万円			
	介護タクシー感染症予防応援事業	27万円			

一般会計決算

歳入 414億102万2千円
歳入歳出差引額 17億2,865万1千円

歳出 396億7,237万1千円
実質収支黒字額 14億8,718万3千円

(※歳入歳出差引額から翌年度繰越財源 2億4,146万8千円を除いた額)

